

新地方公会計制度に基づく

# 平成21年度の土浦市財務4表を公表します

現在の地方公共団体の会計制度は、その年度にどのような収入があり、それをどのように使ったかといった現金の動きが分かりやすい反面、資産(市が整備した施設や保有する土地など)や負債(借入金など)のストック情報、行政サービス提供のために発生したコスト情報が不足しているという弱点がありました。

これらの弱点を補うのが、発生主義などの企業会計的な手法を取り入れた「新地方公会計制度」に基づく財務4表です。市ホームページに、財務4表の詳細版を掲載しています。また、各地区公民館にも置いてありますのでご覧ください。

☎ 財政課(☎826-1111 内線2217、2243)

## ■財務4表とはどんなもの!?

### ①貸借対照表(バランスシート)

貸借対照表は、年度末時点における市の資産と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを一目で分かるようにしたものです。左側に資産を表示し、右側に負債と純資産(資産と負債の差額)を表示しています。左右のつり合い(バランス)が取れていることから、バランスシートと呼ばれます。

### ②行政コスト計算書

福祉や教育などでの人的サービスや給付サービスなど、資産形成につながらない経常的な行政活動に伴うコストと、使用料・手数料などの収入を表示しています。従来

の会計では捕捉できなかった減価償却費などの非現金コストについても計上しています。

### ③純資産変動計算書

純資産(資産と負債の差額)が平成21年度中にどのように増減したかが分かります。総額の変動に加え、どのような財源や要因で増減したかの情報を表示しています。

### ④資金収支計算書

現金の流れを示すものです。市の収支を性質別に区分することで、どのような活動に資金を充てているかが分かります。唯一、現金主義により作成しています。



## ■平成21年度の土浦市財務4表は!?

### 《普通会計》

#### ①貸借対照表(バランスシート)

借方 1,925億円	貸方 1,925億円
資産合計 ……1,925億円 市が保有している財産の内容と金額(行政サービスの提供能力を表しています)	負債合計 ……552億円 借入金(市債)や将来の職員の退職金など、将来世代の負担で返済している債務
公共資産 ……1,730億円 道路、公園、学校など	固定負債 ……496億円
投資等 ……116億円 出資金、基金など	流動負債 ……56億円
流動資産 ……79億円 現金預金、未収金など	純資産合計 ……1,373億円 現世代がすでに負担して、支払いが済んでいる正味の資産(市の資産全体の71%を占めています)
【うち歳計現金 … 13億円】	

#### ②行政コスト計算書

経常行政コスト … 392億円
人にかかるコスト … 92億円 職員給与、退職手当など
物にかかるコスト … 109億円 施設管理委託費、光熱水費など
移転支的コスト … 183億円 子ども手当等の社会保障費、補助金など
その他のコスト … 8億円 支払利息、回収不能見込計上額など
経常収益 …… 20億円 行政サービスの利用に伴い、市民の皆さんが負担する施設利用料や手数料など
⇒ 純経常行政コスト…372億円

#### ③純資産変動計算書

期首(20年度末)純資産残高…1,334億円
当期変動高 …… 39億円
純経常行政コスト…△372億円
財源調達 ……384億円 市税、交付税、国県補助金など
その他 …… 27億円 損失補償引当金、資産評価変動額など
⇒ 期末(21年度末)純資産残高…1,373億円

#### ④資金収支計算書

期首(20年度末)資金残高…11億円
当期収支 …… 2億円
経常的収支 …… 92億円 税収、国庫支出金、人件費など
公共資産整備収支…△21億円 公共資産整備支出、国県補助金など
投資・財務的収支…△69億円 投資、出資金など
⇒ 期末(21年度末)資金残高…13億円

### 《連結決算》

#### ①貸借対照表(バランスシート)

借方 2,856億円	貸方 2,856億円
資産合計 ……2,856億円	負債合計 ……970億円
公共資産 ……2,584億円	固定負債 ……872億円
投資等 ……140億円	流動負債 …… 98億円
流動資産 ……132億円	純資産合計 ……1,886億円
【うち歳計現金 … 55億円】	

#### ②行政コスト計算書

経常行政コスト … 773億円
人にかかるコスト … 104億円
物にかかるコスト … 173億円
移転支的コスト … 443億円
その他のコスト … 53億円
経常収益 …… 295億円
⇒ 純経常行政コスト…478億円

#### 連結決算とは…

市に関連する外郭団体なども一つの行政サービス実施主体としてとらえ、それらを含めて作成した財務諸表です。

#### ③純資産変動計算書

期首(20年度末)純資産残高…1,832億円
当期変動高 …… 54億円
純経常行政コスト…△478億円
財源調達 ……505億円
その他 …… 27億円
⇒ 期末(21年度末)純資産残高…1,886億円

#### ④資金収支計算書

期首(20年度末)資金残高…56億円
当期収支 …… △1億円
経常的収支 ……128億円
公共資産整備収支 … 3億円
投資・財務的収支…△132億円
⇒ 期末(21年度末)資金残高…55億円

- ◎この財務諸表には、昭和43年度以前に取得した固定資産、道路、備品などが資産に計上されていません。
- ◎各表は、億単位未満の端数を調整しているため、合計が一致しない場合があります。



### 今後の取り組み

- 全ての資産(土地・建物・道路・備品など)を正確に把握するための調査および評価作業を順次行っています。
- 他団体との比較、経年変化による土浦市の特徴などの結果把握に努め、内部管理にも活用していきます。